

大学院における必要な科目		文教大学大学院臨床心理学専攻における科目名	当該科目の旧科目名	
I (注1)	1 保健医療分野に関する理論と支援の展開	異常心理学特論		
		精神医学特論		
		神経心理学特論	健康心理学特論	
	2 福祉分野に関する理論と支援の展開	発達心理学特論		
		障害者福祉論特論		
		心理療法特論 (担当教員:名尾典子のみ読み替え可能) ・・・※備考1		
	3 教育分野に関する理論と支援の展開	臨床心理地域援助特論 ・・・※備考1	コミュニティ・アプローチ特論 (担当教員:谷島弘仁のみ読み替え可能) ・・・※備考1	
		社会心理学特論 (担当教員:吉田悟のみ読み替え可能)		
		心理療法特論 (担当教員:吉田悟・名尾典子のみ読み替え可能) ・・・※備考1		
	4 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	犯罪心理学特論		
		人間関係と法		
	5 産業・労働分野に関する理論と支援の展開	産業カウンセリング特論	グループ・アプローチ特論 (担当教員:渡邊忠のみ読み替え可能))	
		心理療法特論 (担当教員:幸田達郎・川瀬英理のみ読み替え可能) ・・・※備考1		
	II (注2)	6 心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習 I	臨床心理査定特論
		7 心理支援に関する理論と実践	カウンセリング特論 I	カウンセリング特論
遊戯療法特論			心理療法特論 I (遊戯療法)	
精神分析特論			心理療法特論 II (精神分析療法)	
心理療法特論 III (集団療法)			集団療法特論	
認知行動療法特論			行動療法特論	
心理療法特論 (すべての担当教員で読み替え可能)		心理療法特論 V (行動療法)		
8 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践		臨床心理地域援助特論 ・・・※備考1	コミュニティ・アプローチ特論 (担当教員:谷島弘仁のみ読み替え可能) ・・・※備考1	
		家族心理学特論		
		家族療法特論	心理療法特論 IV (家族療法)	
9 心の健康教育に関する理論と実践		地域社会論特論		
9 心の健康教育に関する理論と実践		該当科目なし		
III (注3)		10 心理実践演習(450時間以上)	臨床心理実習(臨床心理実習 I～II、臨床心理実習 I～IVとなっている年度については、2年次配当のみ読み替え可能)	

注1	I (1～5)については、1を含む3科目以上を履修する。
注2	II (6～9)については、2科目以上を履修する。
注3	III (10)については、必ず履修する。ただし、施設の分野及び時間数を問わない。
注4	一つの必要な科目に対応している開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできない。

- 備考1. 臨床心理地域援助特論とコミュニティ・アプローチ特論については、③⑧いずれか1科目に読み替え可能とする。
 ただし、臨床心理地域援助特論(担当教員:松田英子)のみ⑤を含め、③⑤⑧いずれか1科目に読み替え可能とする。
 心理療法特論(担当教員:名尾典子)については、②③⑦いずれか1科目に読み替え可能とする。
 心理療法特論(担当教員:吉田悟)については、③⑦いずれか1科目に読み替え可能とする。
 心理療法特論(担当教員:幸田達郎・川瀬英理)については、⑤⑦いずれか1科目に読み替え可能とする。

- 備考2. 人間科学専攻で修得した科目など表にないものについては、個別で内容を確認する必要があるため、下記の大学院準備室までご連絡をお願いいたします。
 その他、ご不明な点等ございましたら、個別に下記の大学院準備室までお問い合わせください。
 文教大学大学院 人間科学研究科準備室 048-974-8811(内線:2550)